

令和7年度 3年次生 学びのプラン

教科名	理科	単位数 (コマ数)	4単位 (4コマ)	履修年次	3年次
科目名	生物	履修	選択	開講	通年
教科書	生物(第一学習社)	副教材	セミナー生物(第一学習社)		
1 学習の目標					
生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な思考力と観察・実験などに関する基本的な技能を身につける。また、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。					
2 学習の方法					
(1)授業について ・授業の中で生物学に関する知識・技能を深めた上で、科学的に考察し、表現する力を身に着けることを目標とします。 ・プレゼンテーションスライドと授業プリントを中心に授業を進めていきます。「聞く」「書く」「考察し表現する」のメリハリを大事にしてください。 ・予習より復習を中心に学習するようにしてください。 (2)振り返りについて ・授業プリントごとに、授業の理解度等に関しての振り返りを行います。「思考判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の評価に組み入れます。 (3)ICT機器の活用について ・授業で使ったスライドをクラスルームで確認できるようにしますので、学習内容の振り返りに利用してください。 ・スタディサプリの動画は復習に大変有効です。単元ごとに動画を視聴して復習してください。 (4)考查について ・年4回の定期考查は「知識・技能」と「思考・判断・表現」をバランスよく問う問題とします。					
3 評価について					
①評価の観点					
知識・技能	生物と生物現象の仕組みの基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。				
思考・判断・表現	生物と生物現象について、観察、実験などを通して探究し、それらについて見いだして表現している。				
主体的に学習に取り組む態度	生物と生物現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。				
②評価の方法					
材料 観点	定期 考查	小 テスト	授業プリ ント	実験	評価方法
知識・技能	○	○		○	定期考查および授業プリントの状況に応じて評価します
思考・判断・表現	○	○	○	○	定期考查および授業プリントの状況に応じて評価します
主体的に学習に取り組む態度		○	○	○	小テストおよび授業プリントの状況に応じて評価します。
4 その他					
・授業で使った教材(プリント・スライド等)は、クラスルームで共有します。体調不良等による欠席や部活動等による公欠で授業に参加できなかった場合は、それらを活用して学習してください。					

5 単元の目標・評価						
単元名		遺伝子を扱う技術				
単元の目標		遺伝子を扱う技術について、その原理と有用性を理解する。				
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力
活動形態		個人 → グループ				
活動内容		授業者による説明後、個人で問題演習→グループで解答確認、その後授業者による解説				
評価の観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
評価規準		遺伝子を扱う技術の仕組みを理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する基本的な技能を身につけている。	遺伝子を扱う技術について、観察、実験などを通して探究し、環境の変化と細胞の進化の関連を見いだして表現している	遺伝子を扱う技術に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている		
単元名		刺激の受容と反応				
単元の目標		刺激の受容と反応について、外界の刺激を受容し神経を介して反応する仕組みについて、関与する細胞と関連付けて理解する。				
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力
活動形態		個人 → グループ				
活動内容		授業者による説明後、個人で問題演習→グループで解答確認、その後授業者による解説				
評価の観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
評価規準		刺激の受容と反応の仕組みを理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する基本的な技能を身につけている。	刺激の受容と反応について、観察、実験などを通して探究し、環境の変化と細胞の進化の関連を見いだして表現している。	刺激の受容と反応に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		
単元名		動物の行動				
単元の目標		動物の行動を神経系の働きと関連付けて理解する。				
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力
活動形態		個人 → グループ				
活動内容		授業者による説明後、個人で問題演習→グループで解答確認、その後授業者による解説				
評価の観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
評価規準		動物の行動の仕組みを理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する基本的な技能を身につけている。	動物の行動について、観察、実験などを通して探究し、環境の変化と細胞の進化の関連を見いだして表現している。	動物の行動に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		

単元名	植物の環境応答					
単元の目標	植物の成長や反応に植物ホルモンが関わることを見いだして理解する。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力
活動形態	個人 → グループ					
活動内容	授業者による説明後、個人で問題演習→グループで解答確認、その後授業者による解説					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
評価規準	植物の環境応答の仕組みを理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する基本的な技能を身につけている。		植物の環境応答について、観察、実験などを通して探究し、環境の変化と細胞の進化の関連を見いだして表現している。		植物の環境応答に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	

単元名	個体群					
単元の目標	個体群が維持される仕組みや個体間の関係性を見いだして理解する。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力
活動形態	個人 → グループ					
活動内容	授業者による説明後、個人で問題演習→グループで解答確認、その後授業者による解説					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
評価規準	個体群の仕組みを理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する基本的な技能を身につけている。		個体群について、観察、実験などを通して探究し、環境の変化と細胞の進化の関連を見いだして表現している。		個体群に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	

単元名	生物群集					
単元の目標	生物群集が維持される仕組みや個体群間の関係性を見いだして理解する。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力
活動形態	個人 → グループ					
活動内容	授業者による説明後、個人で問題演習→グループで解答確認、その後授業者による解説					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
評価規準	生物群集の仕組みを理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する基本的な技能を身につけている。		生物群集について、観察、実験などを通して探究し、環境の変化と細胞の進化の関連を見いだして表現している。		生物群集に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	

単元名	生態系の物質生産と物質循環					
単元の目標	生態系における物質生産及びエネルギーの移動と生態系での物質循環とを関連付けて理解する。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力
活動形態	個人→グループ					
活動内容	授業者による説明後、個人で問題演習→グループで解答確認、その後授業者による解説					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
評価規準	生態系の物質生産と物質循環の仕組みを理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する基本的な技能を身につけている。		生態系の物質生産と物質循環について、観察、実験などを通して探究し、環境の変化と細胞の進化の関連を見いだして表現している。		生態系の物質生産と物質循環に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	

単元名	生態系と人間生活					
単元の目標	人間生活が生態系に及ぼす影響を見いだして理解する。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力
活動形態	個人→グループ					
活動内容	授業者による説明後、個人で問題演習→グループで解答確認、その後授業者による解説					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
評価規準	生態系と人間生活の関わりについて理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する基本的な技能を身につけている。		生態系と人間生活について、観察、実験などを通して探究し、環境の変化と細胞の進化の関連を見いだして表現している。		生態系と人間生活に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	

6 年間計画					
学期	月	単元	項目	予定時数	考查
前期	4	第7章 遺伝子を扱う技術とその応用 第1節 遺伝子を扱う技術 第2節 遺伝子を扱う技術の応用		5 5	前期 中間 考查
	5	第8章 動物の反応と行動 第1節 刺激の受容と反応		15	
	6	第2節 動物の行動 第9章 植物の成長と環境応答 第1節 植物と環境		5 5	前期 期末 考查
	7	第2節 植物の一生と植物ホルモン		5	
	8	第10章 生態系のしくみと人間の関わり 第1節 個体群と生物群集		8	
	9	第2節 生態系の物質生産と消費 第3節 生態系と人間生活		8 4	後期 中間 考查
	10	生物の振り返り① (1)生物の進化と系統～生命現象と物質		20	
後期	11	(2)代謝～遺伝子を扱う技術とその応用		20	
	12	(3)生物の環境応答～生態と環境		20	
	1				
	2				
	3				